



2020年3月12日

各 位

会社名 ネットワンシステムズ株式会社
代表者名 代表取締役 社長執行役員 荒井 透
(コード番号:7518 東証第1部)
問合せ先 管理本部 広報・IR室 山形 昌子
(TEL. 03-6256-0615)

(訂正) 「2019年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部訂正について

当社は、2019年1月31日に開示いたしました「2019年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」の一部を訂正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 訂正の内容と理由

訂正の内容と理由につきましては、別途、本日(2020年3月12日)付「2020年3月期第3四半期報告書及び四半期決算短信の提出、並びに過年度の有価証券報告書等、決算短信等の訂正に関するお知らせ」にて開示しておりますのでご参照ください。

2. 訂正箇所

訂正箇所は_____線を付して表示しております。なお、訂正箇所が多数に及ぶことから訂正事項については、訂正後のみ全文を記載しております。

以上

(訂正後)



2019年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2019年1月31日

上場会社名 ネットワンシステムズ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 7518 URL <https://www.netone.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役 社長執行役員 (氏名) 荒井 透
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部長 (氏名) 勝村 忠雄 TEL 03-6256-0615
 四半期報告書提出予定日 2019年2月7日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無: 有
 四半期決算説明会開催の有無: 有 (アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 2019年3月期第3四半期の連結業績(2018年4月1日~2018年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2019年3月期第3四半期	<u>116.102</u>	<u>12.9</u>	<u>7.142</u>	<u>128.7</u>	<u>7.339</u>	<u>126.6</u>	<u>942</u>	<u>△46.5</u>
2018年3月期第3四半期	<u>102.791</u>	<u>8.5</u>	<u>3.123</u>	<u>410.1</u>	<u>3.238</u>	<u>548.0</u>	<u>1.762</u>	<u>ー</u>

(注) 包括利益 2019年3月期第3四半期 1.052百万円 (△41.2%) 2018年3月期第3四半期 1.790百万円 (101.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2019年3月期第3四半期	<u>11.14</u>	<u>11.11</u>
2018年3月期第3四半期	<u>20.83</u>	<u>20.78</u>

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2019年3月期第3四半期	<u>100.222</u>	<u>56.112</u>	<u>55.8</u>	<u>660.78</u>
2018年3月期	<u>102.146</u>	<u>57.708</u>	<u>56.3</u>	<u>680.10</u>

(参考) 自己資本 2019年3月期第3四半期 55.949百万円 2018年3月期 57.547百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2018年3月期	ー	15.00	ー	15.00	30.00
2019年3月期	ー	17.00	ー		
2019年3月期(予想)				17.00	34.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無: 無

2019年3月期第2四半期末配当金の内訳 普通配当15円00銭 創立30周年記念配当2円00銭
 2019年3月期(予想) 期末配当金の内訳 普通配当15円00銭 創立30周年記念配当2円00銭

3. 2019年3月期の連結業績予想(2018年4月1日~2019年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	175,000	<u>14.1</u>	12,000	<u>65.4</u>	12,000	<u>61.4</u>	8,000	<u>81.8</u>	94.51

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無: 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2019年3月期3Q	86,000,000株	2018年3月期	86,000,000株
② 期末自己株式数	2019年3月期3Q	1,328,296株	2018年3月期	1,384,268株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2019年3月期3Q	84,654,994株	2018年3月期3Q	84,604,445株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P. 3「1. 当四半期決算に関する定性的情報（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9
(重要な後発事象)	10
(その他注記情報)	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

①市場別の受注高・売上高・受注残高

当第3四半期連結累計期間においては、受注高は1,308億98百万円（前年同四半期比15.9%増）、売上高は1,161億2百万円（前年同四半期比12.9%増）、受注残高は837億16百万円（前年同四半期比22.1%増）とそれぞれ増加しました。

市場別の内訳としては、パブリック（PUB）市場では、受注高が499億98百万円（前年同四半期比52.3%増）、売上高が330億32百万円（前年同四半期比26.1%増）、受注残高が424億43百万円（前年同四半期比59.8%増）となりました。

セキュリティ対策やクラウド基盤ビジネスが好調に推移し、受注高・売上高ともに増加しました。

エンタープライズ（ENT）市場では、受注高が372億73百万円（前年同四半期比3.4%増）、売上高が357億66百万円（前年同四半期比5.5%増）、受注残高が240億42百万円（前年同四半期比4.0%増）となりました。

セキュリティ対策、クラウド基盤、働き方改革、IIoTのビジネスが堅調で、受注高・売上高ともに増加しました。

通信事業者（SP）市場では、受注高が203億7百万円（前年同四半期比1.3%減）、売上高が240億17百万円（前年同四半期比20.1%増）、受注残高が106億97百万円（前年同四半期比7.4%減）となりました。

クラウドサービス基盤ビジネスが堅調で、会社計画値にて進捗しています。

パートナー事業（ネットワークパートナーズ株式会社）では、受注高が231億2百万円（前年同四半期比0.5%増）、売上高が229億82百万円（前年同四半期比2.8%増）、受注残高が64億72百万円（前年同四半期比9.9%減）となりました。

会社計画値にて進捗しています。

その他では、受注高が2億16百万円、売上高が3億4百万円、受注残高が60百万円となりました。

②商品群別の受注高・売上高・受注残高

商品群別の内訳としては、機器商品群では、受注高が782億93百万円（前年同四半期比12.2%増）、売上高が667億3百万円（前年同四半期比11.4%増）、受注残高が288億11百万円（前年同四半期比17.2%増）となりました。

サービス商品群では、受注高が526億5百万円（前年同四半期比21.9%増）、売上高が493億99百万円（前年同四半期比15.2%増）、受注残高が549億4百万円（前年同四半期比24.8%増）となりました。

各市場において、セキュリティ対策及びクラウド基盤ビジネスが好調で、「統合サービス事業」に向けた提案が順調に進捗しました。これによって、サービス商品群と機器商品群がともに増加しています。

③損益の状況

継続して原価低減・サービスの拡大・生産性の改善に努めたことにより、売上総利益は298億38百万円、販売費及び一般管理費が226億95百万円となりました。その結果、営業利益は71億42百万円となり、2018年9月28日に修正公表した通期予想数値に対する進捗率（以下、修正予想進捗率）が59.5%となりました。経常利益は73億39百万円（修正予想進捗率61.2%）となりましたが、不正取引関連損失38億99百万円を計上したため、親会社株主に帰属する四半期純利益は9億42百万円（修正予想進捗率11.8%）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末の資産合計は1,002億22百万円となり、前連結会計年度末に比べて19億23百万円の減少(1.9%減)となりました。

資産の内訳は、流動資産は889億78百万円となり、前連結会計年度末に比べて16億60百万円の減少(1.8%減)となりました。これは主に、たな卸資産が合計で95億84百万円、前払費用が21億27百万円、その他流動資産が42億3百万円増加し、一方で、受取手形及び売掛金が110億88百万円、現金及び預金が54億87百万円減少したことによるものです。また、固定資産は112億44百万円となり、前連結会計年度末に比べて2億62百万円の減少(2.3%減)となりました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は441億9百万円となり、前連結会計年度末に比べて3億28百万円の減少(0.7%減)となりました。これは主に、買掛金が18億39百万円、賞与引当金が11億22百万円、その他の流動負債が61億68百万円減少し、一方で、前受金が31億85百万円増加したことによるものです。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は561億12百万円となり、前連結会計年度末に比べて15億95百万円の減少(2.8%減)となりました。これは主に、親会社株主に帰属する四半期純利益を9億42百万円計上し、一方で、配当金の支払いにより利益剰余金が27億8百万円減少したことによるものです。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

業績予想につきましては、2018年9月28日の「業績予想の修正に関するお知らせ」で公表いたしました通期の予想数値から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	21,953	16,466
受取手形及び売掛金	<u>39,509</u>	<u>28,420</u>
有価証券	1,999	999
商品	1,904	2,537
未着商品	229	297
未成工事支出金	10,992	19,860
貯蔵品	10	26
前払費用	<u>8,618</u>	<u>10,745</u>
その他	<u>5,423</u>	<u>9,626</u>
貸倒引当金	△1	△1
流動資産合計	<u>90,639</u>	<u>88,978</u>
固定資産		
有形固定資産		
工具、器具及び備品	3,904	4,102
その他	1,221	1,126
有形固定資産合計	<u>5,125</u>	<u>5,228</u>
無形固定資産		
のれん	20	5
その他	1,780	1,520
無形固定資産合計	<u>1,801</u>	<u>1,525</u>
投資その他の資産		
投資有価証券	<u>271</u>	738
繰延税金資産	2,352	1,792
その他	1,956	1,958
投資その他の資産合計	<u>4,579</u>	<u>4,489</u>
固定資産合計	<u>11,506</u>	<u>11,244</u>
資産合計	<u>102,146</u>	<u>100,222</u>

(単位:百万円)

	前連結会計年度 (2018年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2018年12月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	15,553	13,713
リース債務	2,767	3,126
未払金	1,463	1,348
未払法人税等	1,556	1,045
前受金	12,449	15,634
賞与引当金	2,907	1,785
役員賞与引当金	99	95
資産除去債務	—	19
その他	2,721	2,052
流動負債合計	39,518	38,821
固定負債		
リース債務	4,539	4,882
資産除去債務	380	394
その他	—	11
固定負債合計	4,919	5,288
負債合計	44,438	44,109
純資産の部		
株主資本		
資本金	12,279	12,279
資本剰余金	19,462	19,475
利益剰余金	27,061	25,295
自己株式	△1,088	△1,044
株主資本合計	57,715	56,006
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	0	1
繰延ヘッジ損益	△168	△58
その他の包括利益累計額合計	△167	△57
新株予約権	160	163
純資産合計	57,708	56,112
負債純資産合計	102,146	100,222

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
売上高	102,791	116,102
売上原価	78,255	86,264
売上総利益	24,536	29,838
販売費及び一般管理費	21,413	22,695
営業利益	3,123	7,142
営業外収益		
受取利息	0	0
関係会社業務受託収入	45	68
販売報奨金	30	75
団体保険配当金	59	64
その他	38	35
営業外収益合計	173	244
営業外費用		
支払利息	42	38
為替差損	11	—
その他	4	8
営業外費用合計	57	47
経常利益	3,238	7,339
特別損失		
固定資産除却損	26	15
投資有価証券評価損	3	—
不正取引関連損失	164	3,899
特別損失合計	195	3,914
税金等調整前四半期純利益	3,043	3,425
法人税、住民税及び事業税	349	1,972
法人税等調整額	931	510
法人税等合計	1,281	2,482
四半期純利益	1,762	942
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,762	942

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
四半期純利益	1,762	942
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	0	0
繰延ヘッジ損益	26	109
その他の包括利益合計	27	110
四半期包括利益	1,790	1,052
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,790	1,052

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

不正取引に関する事項

納品実体のない取引を取消処理したことで生じた差額4,950百万円は「流動資産のその他」に含めて表示し、債権については特別損失を計上しております。なお、今後の状況によっては、当社の財政状態や経営成績に影響を与える可能性があります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自2017年4月1日至2017年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額
	ENT 事業	SP 事業	PUB 事業	パートナ ー事業	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	33,899	19,990	<u>26,191</u>	22,354	<u>102,436</u>	355	<u>102,791</u>	-	<u>102,791</u>
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	4	-	-	0	4	811	815	△815	-
計	33,903	19,990	<u>26,191</u>	22,354	<u>102,440</u>	1,167	<u>103,607</u>	△815	<u>102,791</u>
セグメント利益 又は損失(△)	1,516	794	<u>180</u>	1,035	<u>3,526</u>	△14	<u>3,512</u>	△389	<u>3,123</u>

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、サーバサービス事業等を含んでおります。
2. セグメント利益(営業利益)の調整額△389百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△389百万円が含まれております。全社費用は、主にセグメントに帰属しない一般管理費であります。

II 当第3四半期連結累計期間(自2018年4月1日至2018年12月31日)

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	報告セグメント					その他 (注) 1	合計	調整額 (注) 2	四半期連結 損益計算書 計上額
	ENT 事業	SP 事業	PUB 事業	パートナ ー事業	計				
売上高									
外部顧客への 売上高	35,766	24,017	<u>33,032</u>	22,982	<u>115,797</u>	304	<u>116,102</u>	-	<u>116,102</u>
セグメント間 の内部売上高 又は振替高	0	-	-	0	0	112	112	△112	-
計	35,766	24,017	<u>33,032</u>	22,982	<u>115,797</u>	416	<u>116,214</u>	△112	<u>116,102</u>
セグメント利益	1,781	2,509	<u>1,467</u>	1,724	<u>7,482</u>	132	<u>7,615</u>	△473	<u>7,142</u>

- (注) 1. 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、サーバサービス事業等を含んでおります。
2. セグメント利益(営業利益)の調整額△473百万円には、各報告セグメントに配分していない全社費用△473百万円が含まれております。全社費用は、主にセグメントに帰属しない一般管理費であります。

(重要な後発事象)

(子会社の設立)

当社は、2018年12月21日開催の取締役会において、以下のとおり子会社を設立することを決議し、2019年1月4日に設立いたしました。

1. 設立の目的

顧客の「所有」から「利用」への移行が拡大する中、IT資産を利活用し、新しいビジネス領域への拡大を目指すため、子会社を設立いたしました。

2. 子会社の概要

①名称	ネットワンネクスト株式会社
②所在地	東京都千代田区丸の内二丁目7番2号JPタワー
③代表者の役職・氏名	代表取締役 福本 英雄
④事業内容	コンピューター・通信機器等の仕入、販売、輸出入、賃貸・リース並びに設置・導入及び保守業務 ICT基盤の企画、設計、開発、賃貸借、保守、運用及びコンサルティング業務並びにこれらの機能の提供サービス
⑤資本金	100百万円
⑥設立年月日	2019年1月4日
⑦出資比率	当社100%

(その他注記情報)

(四半期連結損益計算書関係)

販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は、次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2017年4月1日 至 2017年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2018年4月1日 至 2018年12月31日)
給与手当	7,896百万円	7,999百万円
賞与引当金繰入額	998	1,455
役員賞与引当金繰入額	45	95
退職給付費用	485	484
賃借料	1,913	2,057
減価償却費	958	957
のれん償却額	15	15